

第 360 回 RIST 月例フォーラム報告 (熊志会と若手研究者交流会)

令和 4 年 1 1 月に熊本県工業連合会熊志会とくまもと技術革新・融合研究会合同で、若手経営者および研究者の交流会を実施しましたので報告します。

1 目的：熊本県内企業の若手経営者と熊本県内の大学・高専および産業技術センターの若手研究者の交流を深め、今後の産学官連携のきっかけを作り、今後の産学官連携を促進させることを目的として開催する。

2 日時：令和 4 年（2022 年）11 月 10 日（木）14:00～17:15

3 場所：熊本県産業技術センター（熊本市東区東町 3-11-38）

4 参加者：32 名（産 21 名、学 3 名、官 8 名）＋産技センターから 10 名

5 内容：

■第一部

○熊本県産業技術センター設備見学（※RIST・熊志会会員限定） 14:00～15:00

■第二部

○開会 熊本大学 末吉特任教授（RIST 会長） 15:15～15:20

○熊本県産業技術センター所長挨拶 所長 土村 将範 氏 15:20～15:25

○熊本県産業技術センターの研究・支援事例紹介 15:25～16:50

- ・「熊本県産業技術センターの紹介」次長 森山 芳生 氏
- ・「SDGs を志向した多糖ナノファイバーによる次世代パワー半導体高速研磨液の開発」
材料・地域資源室 室長 永岡 昭二 氏
- ・「フロントローディングを可能にする CAE 技術者の育成事例」
ものづくり室 研究参事 濱嶋 英樹 氏
- ・「質量分析と多変量解析法を利用した製品の特徴把握」
食品加工技術室 研究参事 佐藤 崇雄 氏
- ・「製造業務を下支えする業務の DX 支援事例」
技術交流企画室 研究主任 渡辺 秀典 氏
- ・「デザインで課題解決 ～デザインと活用事例の紹介～」
技術交流企画室 研究主任 石橋 伸介 氏

○閉会 株式会社サンワハイテック

山下社長（熊本県工業連合会熊志会会長）



6 概要：

第一部では、精密測定・加工設備や化学関連、食品・微生物関連装置などの見学を行った。自社製品の研究開発や品質管理に使えるか興味を持った方や、より詳細に知りたいとの声もあり好評であった。

第二部では、産業技術センターにおける代表的な研究・支援事例の発表があり、半導体関連の専門性の高いものから、デザインなどの多くの企業に関連するものまで様々であった。今後の研究開発や課題解決に活かすため、熊志会からも活発な質問や議論が行われ、お互いの交流・連携を促進する機会となった。